

# Bach and Beyond

無伴奏ヴァイオリンの300年間

VIOLIN

飯村 真理

MARI IIMURA

2020 **8.26**  
Wed

19:00 開演 18:30 開場

札幌コンサートホール Kitarara 小ホール

## プログラム

J.S. バッハ：無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ第3番 ホ長調 BWV1006

E. イザイ：無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ第2番 イ短調 Op.27-2

G. クルターク：「サイン、ゲームとメッセージ」より「J.S.B. へのオマージュ」他

L. ベリオ：セクエンツァⅧ

J.S. バッハ：無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ第3番 ハ長調 BWV1005

■ チケット料金（全席自由席）一般発売：2020年5月16日

**一般：2,500円 学生：1,500円**

※未就学児童入場不可 ※学生券は大学生以下の方が対象です

当公演は2020年3月12日（木）に予定されていた公演を延期して開催するものです。  
すでに3月12日の公演のチケットをお持ちの方は、そのままご入場いただけます。

◆ Kitarara Club 会員料金 一般：2,000円

Kitarara Club ゴールド会員先行発売：2020年5月13日  
Kitarara Club 一般会員先行発売：2020年5月14日

■ チケット取り扱い：Kitarara チケットセンター（011-520-1234）

■ お問い合わせ：bachandbeyond2020@music-satellite.com

主催：Bach and Beyond 実行委員会、札幌コンサートホール（札幌市芸術文化財団）  
〈このコンサートは、Kitarara がサポートしています〉

後援：公益財団法人 札幌交響楽団



# Bach and Beyond

無伴奏ヴァイオリンの300年間

- J.S.Bach Partita No.3 for Solo Violin in E Major BWV1006 (1720)  
E. Ysaye Sonata No.2 for Solo Violin in A Minor Op.27-2 (1924)  
G. Kurtag Selections from "Signs, Games and Messages" (1987~2004)  
L. Berio Sequenza VIII (1976)  
J.S. Bach Sonata No.3 for Solo Violin in C Major BWV1005(1720)

## CONCERT CONCEPT

ヴァイオリン奏者にとってバイブルとも称される  
バッハの無伴奏ヴァイオリンソナタとパルティータ。  
2020年はこの曲がバッハの手によって清書されてから  
300年の記念の年。  
この300年で無伴奏ヴァイオリンの演奏形態が  
どのような進化を遂げたのか、  
20世紀、21世紀の曲目と共に迎えます。

## VIOLIN

### 飯村 真理 MARI IIMURA

5歳からヴァイオリンを始める。京都子どもの音楽教室、桐朋学園子供のための音楽教室を経て東京藝術大学を卒業。2008年よりドイツへ留学し、フライブルク音楽大学、ライプツィヒ音楽演劇大学を卒業。これまでに矢嶋佳子、清水高師、前橋汀子、ライナー・クスマウル、セバスチャン・プロイニンガーの各氏に師事。

第7回コンセル・マロニエ21弦楽器部門第2位、第9回ゾフィー・シャルロツテ王妃国際コンクール第3位および奨励賞受賞。これまでに山形交響楽団、バーデン＝バーデン・フィルハーモニー管弦楽団、ポーランド室内管弦楽団などのオーケストラと共演。東京芸大在学時より小澤征爾音楽塾に参加し、「セビリアの理髪師」日本・中国ツアーではコンサートマスターを務める。これまでにサイトウ・キネン・フェスティバル、東京のオペラの森など国内外の音楽祭に出演。

2007年～2019年、横浜栄区民文化センターリリスのレジデンス・アーティストとして、ソロリサイタルや室内楽、アウトリーチなどの活動を行った。2011年～2015年、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団にアカデミー生および第1ヴァイオリン契約団員として在籍。2015年9月に札幌交響楽団入団、2017年4月より同楽団ヴァイオリン副首席奏者を務めている。

